

令和 7 年度（2025 年度） 大分大学一般選抜試験問題

出題の意図

小論文

（教育学部 初等中等教育コース）

＊この出題の意図についての質問・照会には一切応じません。

小論文では、教育学部のアドミッション・ポリシーにある「思考力・判断力・表現力」、「学校教育への深い関心」の観点に沿って作問し、「文章の理解力」、「論理的思考力」、「表現力」ならびに「教育に対する関心」などを評価するために、学校現場の課題および育成すべき資質・能力に関する題材を取りあげました。

〔1〕 問 1 は、特に「文章の理解力」、「論理的思考力」、「表現力」を評価するため、文章全体を要約する問題としました。具体的には、学習することの意味についての著者の問いかけについて、適切にまとめて記述しているかという観点から評価を行います。

〔2〕 問 2 は、特に「論理的思考力」、「表現力」、「教育に対する関心」を評価するために、学習経験を通して得られる知識が、自分の行動や考え、判断の土台になっていくことをふまえ、学校での学びについて考え、それを適切に記述しているかという観点から評価を行います。

解答例

問 1

テストは進級や合格など人生を左右したりするので、テストのために勉強するという発想はなくなる。しかし、テストと学習の関係を断ち切り、学習経験は何をもたらしてくれ、学習することはどんな意味があるのかを考えることが必要である。テストとは関係のない学習を通して知識が吸収され、その知識が行動や考え、判断の土台となることを考慮に入れて、学習していることがらに意味を見出すことが重要である。

問 2

学習する意味を、学習経験を通して得られる知識が、自分の行動や考え、判断の土台となっていくことを踏まえて答える。